

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

プロジェクト名	定住促進のための環境づくりプロジェクト		実施期間	H28年度～H31年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	本町の人口は、昭和20年をピークに減少に転じており、少子高齢化が進んでいる。また、少子高齢化や若者流出に伴う農産物の担い手不足等過疎地域固有の問題も抱えていることから、子育て支援や福祉施策の充実、生活の安心・安全確保など住みやすい、住み続けられるまちづくりを推進しながら、町外からの定住を促進する必要がある。これらの課題に対して、町・学校・家庭・団体・地域等が連携・協働した取り組みが求められている。							
プロジェクトの目的及び概要	子育て世帯が子どもを産み育てることに楽しみや大きな価値を感じることができるまちづくり、高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり、全世代が安心して暮らせるまちづくりを実施する。また、これらを基盤として、定住促進を図る。							
	総事業費（千円）	28,591	本年度事業費（千円）	28,591	交付金額（千円）	10,822		
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	保育施設安全対策事業	交付対象事業	保育施設の安全対策工事等			4施設 11箇所		
	敬老祝賀事業	交付対象事業	100歳（50千円分）、100歳以上（5千円分）、88歳（5千円分）の高齢者へ記念品を贈呈			100歳（6名）、100歳以上（20名）、88歳（157名）		
	駅再生等活性化対策事業	交付対象事業	JR和知駅喫茶スペースの改修			改修工事及び設計業務		
	心配事相談事業	交付対象事業	心配事相談所の開設			無料相談会の実施 年9回		
	すこやか子育て祝金事業	関連事業	出産祝金助成（第1子：50千円、第2子：100千円、第3子以降：200千円）			助成件数 67件		
	在宅高齢者等生活支援事業	関連事業	外出支援、食の自立支援			外出支援利用者数 3,367人、食の自立支援利用者数 1,385人		
	すこやか医療費助成事業	関連事業	小学校から中学校卒業までの医療費助成			助成件数 9,853件		
	高校生等医療費助成事業	関連事業	高校生への医療費助成			助成件数 260件		
	見守りネットワーク事業	関連事業	地域の見守りネットワークの構築			住民、企業による見守り活動の実施		
	保育所・幼稚園利用料第2子半額第3子無償化事業	関連事業	保育所及び幼稚園利用料の第2子半額、第3子無償化			保育所 第2子半額45人 第3子無償化76人 幼稚園 第2子半額11人 第3子無償化14人		
	買い物弱者対策事業	関連事業	買い物弱者に対する買い物バス運行			買い物バス運行の運行 週2回程度		
	空き家情報バンク事業	関連事業	空き家バンクの運営			マッチング数 5件		
住民 協働 事業	ファミリーサポート事業	交付対象事業	地域での児童預かり相互制度			提供会員 55人、依頼会員 41人、両方会員 13人 マッチング 12件		
	和知力醸成によるにぎわいとふるさと創生事業	関連事業	和知駅を中心とした小さな拠点エリアの機能向上			周遊観光ルート造成及び調査分析		
	京都丹波移住定住プロジェクト事業	関連事業	広域連携による移住定住事業			移住定住窓口の設置等		

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

住民が 取り組む 事業	新エネルギー導入促進事業	交付対象事業	太陽光発電システム導入補助	補助交付金	16件
	生ゴミ処理器導入促進事業	交付対象事業	生ゴミ処理器購入助成	補助交付金	19件
	交通弱者対策事業	交付対象事業	交通弱者対策、須知高校生通学バス助成	補助交付金	47件
	チャイルドシート購入補助事業	関連事業	1子につきチャイルドシート購入費の1/2を助成（上限15千円）	補助交付金	35件
	住宅改修補助事業	関連事業	住宅改修費用の10%を補助（上限10万円）	補助交付金	77件
成果指標 ①	成果指標の目標数値	ファミリーサポートセンター事業登録者 120人		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	ファミリーサポートセンター事業登録者 114人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 目標数値には届かなかったが、平成23年度から開始以来、広く町民の方々へ事業内容が浸透し需用人数及び提供人数が増加しており、就労する保護者等への支援が形として現れてきている。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ②	成果指標の目標数値	空き家マッチング 5件		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	空き家マッチング 5件
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 目標数値の年間5件のマッチングを達成できた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ③	成果指標の目標数値	交流人口 190万人		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	交流人口 465万人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由) 道の駅京丹波味夢の里の開業等により、目標数値を大幅に上回ることができた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ④	成果指標の目標数値	1ターン起業定住者（延数） 3件		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	1ターン起業定住者（延数） 3件
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 目標数値の3件（延数）の1ターン起業定住者を確保できた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ⑤	成果指標の目標数値	京都丹波移住定住プロジェクトによる就職者数 30人		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	京都丹波移住定住プロジェクトによる就職者数 7人
	成果指標の達成状況	-	(左の理由) 本目標数値は、地方創生関連交付金の計画書に基づくものであり、平成31年度末で設定しているため、29年度末の実績値のみでは、達成状況を判断し難いため、「-」とする。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

成果指標 ⑥	成果指標の目標数値	就職マッチング相談者数 200人	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	就職マッチング相談者数 38人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	目標数値を達成できなかった。
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	(時期)	
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果  ※未達成の場合も効果 を記載すること	医療費助成等の子育て支援施策や空家バンク、住宅の改修補助等、ソフト面の支援により、移住者や子育て世代も暮らしやすいまちづくりの形成に寄与できた。  ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。			
本プロジェクトに 対する自己評価	関連事業との連携効果	すこやか子育て祝金事業やチャイルドシート購入助成事業等を通じて、乳幼児をはじめとする子どもの安全安心の支援及び子どもを守る保護者の負担軽減を図ることができた。		
	住民の自治意識を高める成果	地域での相互援助活動が広がりつつある。		
	広域的波及成果	周辺の自治体と連携し、移住定住窓口の設置等したことにより、広域的な対応が可能となった。		

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

プロジェクト名	魅力ある京丹波の里山づくりプロジェクト		実施期間	H23年度～H28年度	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>平成17年10月の京丹波町発足以後「町まちづくり計画」及び「町総合計画」に掲げる基本方針に基づき、安定した行政運営を推進するため「魅力ある産業をはぐくむ施策」を基本方針の一つと位置づけ、町のプロジェクトとして「安心・活力・愛のあるまちづくり」を掲げ積極的な事業展開を行っている。</p> <p>特に本町の基幹産業である農林業の現状は、高齢化の進行や後継者不足、零細な専業農家の増加、また木材需要の低下などが進行している状況であり、集落営農体制の推進、新規就農者の確保などの担い手対策、農地保全対策、また京丹波産の黒大豆などのブランド化の推進、間伐材の有効活用などに積極的な取り組みを行い、産業の活性化、経営として取り組める農林業の強力な推進が求められている。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>「丹波高原」の風土を活かした京丹波黒大豆や京丹波栗などの高いブランド産品に代表される「食」の文化的価値が数多く潜在しているところである。これら地域特産物の生産を発展させ、新たな加工品の開発や販路拡大と市場拡大に積極的に取り組むこととあわせて、農林業後継者の育成や多様な担い手の確保、組織の育成、食育・木育の推進などにより農林業経営の発展を目指すとともに、農地や森林の荒廃を防止し、これらの持つ多面的機能を維持し資源等の可能性を追求し、次世代へ引き継ぐ風土づくりに積極的に努める。また、食を中心とした総合的な観光施策を実施し、地域の活性化を図る。</p>							
	総事業費（千円）	1,031,129	本年度事業費（千円）	91,463	交付金額（千円）	24,906		
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	有害鳥獣対策事業	交付対象事業	シカ、イノシシ等の有害鳥獣駆除に対する報償			猟友会丹波支部：15,690千円、瑞穂支部：20,055千円、和知支部：11,090千円（年間）		
	認定農業者確保育成事業	交付対象事業	認定農業者への活動運営支援			補助交付金 9件		
	観光振興事業	交付対象事業	観光振興、町おこしイベント補助			琴滝公園への誘導看板の設置 1基 京丹波夏まつりへの開催補助		
	森林（もり）の文化創造事業	関連事業	新生児へ京丹波町産木材を加工したイスのプレゼント事業			プレゼント件数 68件		
	ロケ地誘致事業	関連事業	鳥インフルエンザ発生跡地のロケ地転用事業			既存旧鶏舎の解体		
	土づくり推進事業	関連事業	堆肥の有効活用助成、資源循環型農業の構築			補助交付金 5件		
	新規就農育成事業	関連事業	新規就農者への活動運営支援			就農者後見人 2名 ハウス使用及び機械使用支援 3件		
	京丹波まるごと交流型観光推進事業	関連事業	情報発信機器による来訪者への情報発信の高度化			情報発信機器U-Table用コンテンツ制作		
	木のぬくもり活用推進事業	関連事業	公共施設への薪ストーブ設置、薪ストーブの設置補助			公共施設への薪ストーブ設置 1件 薪ストーブ導入補助 10件		
	木材搬出奨励事業	関連事業	間伐材及び町内産製品木材の有効活用			補助交付金 3件		
	地域資源活用推進事業	関連事業	木質バイオマスボイラーの整備			木質バイオマスボイラー施設の建築		
	森の京都DMO地域活性化推進事業	関連事業	森の京都博の開催等			森の京都博キッズサマーイベント（8月）、森の京都テイクオフイベント（3月）の開催		
森の京都推進事業	関連事業	森の学び講演会の開催			友好町である北海道下川町出身のスキージャンプ選手・葛西紀明氏の講演会開催			
住民 協働 事業	京丹波まるごと交流型観光推進事業	交付対象事業	食を中心とした魅力の発信、創造			「京丹波●食の祭典」平成28年10月23日開催 15,400人来場（対前年800人増）		
	丹波くり振興事業	交付対象事業	丹波栗の生産振興助成			補助交付金 5件		
	長老ヶ岳登山道環境整備事業	関連事業	国定公園に指定された長老ヶ岳への登山道の環境整備			案内看板設置 1基		

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

住民が 取り組む 事業	農業振興事業	交付対象事業	農業施設及び機械購入補助	補助交付金	14件
	農地保全対策事業	交付対象事業	農地施設の維持改修補助	補助交付金	12件
	林業振興対策事業	交付対象事業	高性能の林業機械導入に対する補助	補助交付金	1件
	農業後継者育成事業	関連事業	新規就農者の農業機械等の導入補助	補助交付金	4件
	水田農業構造改革対策助成事業	関連事業	水田活用の作物に対する助成	国産飼料推進助成 特産物等作付奨励金	1件 1件
成果 指標 ①	成果指標の目標数値	新規就農者（就農から5年未満の者）	12人	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	新規就農者（就農から5年未満の者） 11人
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	おおむね目標値とおりの新規就農者を確保できた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	
成果 指標 ②	成果指標の目標数値	認定農業者	55人	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	認定農業者 51人
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	高齢による認定農業者の事業廃止と新規の認定農業者が同数であったため、認定農業者の人数は横ばいであったが、一定の改善が図られた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	
成果 指標 ③	成果指標の目標数値	京丹波食の祭典入場者数	16,000人	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	京丹波食の祭典入場者数 15,400人
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	目標値には届かなかったが、来場者数は年々増加し、町の食をPRする一大イベントとなっている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	
成果 指標 ④	成果指標の目標数値	映画、テレビドラマロケ等 開催数	10回	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	映画、テレビドラマロケ等 開催数 2回
	成果指標の達成状況	-	（左の理由）	本目標数値は、地方創生関連交付金の計画書に基づくものであり、平成31年度末で設定しているため、29年度末の実績値のみでは、達成状況を判断し難いため、「-」とする。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	
成果 指標 ⑤	成果指標の目標数値	京丹波町ファンクラブ会員数	500人	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	京丹波町ファンクラブ会員数 68人
	成果指標の達成状況	-	（左の理由）	本目標数値は、京丹波町創生戦略に基づくものであり、平成31年度末で設定しているため、29年度末の実績値のみでは、達成状況を判断し難いため、「-」とする。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）		（時期）	

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

<p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p>	<p>農山村地域特有の行政課題がある中で、有害鳥獣対策事業、農業振興事業、農地保全対策事業等を通じて、農業経営の発展と地域特産物の生産向上を図ることができた。また木のぬくもり活用推進事業、森林（もり）の文化創造事業により豊富な木質バイオマス資源を利活用し、林業振興や循環型社会の形成に寄与できた。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに 対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	<p>間伐材を利用したバイオマス燃料の推進の取り組みや堆肥の有効活用を支援することにより、循環型社会形成の促進に寄与できた。又、地元ブランド製品の作付を推進することにより、「食の郷」京丹波を町外にアピールできる地盤を形成しつつある。</p>
	<p>府と市町村等との連携に資する成果</p>	<p>平成24年4月に開設された京都府立林業大学校との連携により、林業後継者の育成及び本町の地域振興と林業振興を進めている。</p>
	<p>住民の自治意識を高める成果</p>	<p>住民自らが農村地域を守るため、農業施設整備、営農環境整備、農業機械導入を実施することで、その実現が図られた。</p>
	<p>リーディング・モデル成果</p>	<p>地方創生関連交付金を活用し、時代劇等の撮影が可能なロケ環境の整備を行うことができ、ロケ誘致に努めた。</p>
	<p>広域的波及成果</p>	<p>京丹波の「食」をテーマに町の魅力を発信し、産業の活性化や地域特産物や加工品のPRにつながった。</p>

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

プロジェクト名	安心安全なまちづくりプロジェクト	実施期間	H23年度～H28年度	テーマ	安心・安全	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>平成17年10月の京丹波町発足以後「町まちづくり計画」及び「町総合計画」に掲げる基本方針に基づき、安定した行財政運営を推進するにあたっては「町民の安心安全を確保する施策」を柱と位置づけ、町のプロジェクトとして「安心・活力・愛のあるまちづくり」を掲げ積極的な事業展開を行っている。</p> <p>「安心安全」に対しては、高齢者や子ども達をはじめとしたさまざまな弱者対策、住民の健康づくりへの対策及び防災対策、耐震など教育施設、道路の安全対策など幅広い観点からの要望があり、あわせて生命財産に関わり、住民生活に直結する課題であることから、あらゆる安全確保に向けた迅速な対応、対策が住民の方々から行政に対し強く求められているところである。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>住民生活に関わるあらゆる安心・安全対策を積極的に町が取り組むことにより、住民生活の安心安全確保はもとより、住民みずからの安全確保に対する意識向上を図り、住民相互や地域間での互助意識の向上などに結びつくものであるなど、この取り組みが地域間コミュニティの確立及び強化に連動し、ひいては町全体に「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識が浸透し、「災害に強いまちづくり」への礎となる効果が期待できる。</p>						
	総事業費（千円）	552,368	本年度事業費（千円）	19,009	交付金額（千円）	3,733	
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績（出来高数値等）							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	消防防災対策事業	交付対象事業	災害用備蓄物資の購入、消防防災施設整備	災害用備蓄物資（毛布、食料、飲料水、救急箱）の購入、避難所対策備品（簡易トイレ購入）の購入、衛生備品（トイレ処理剤）の購入、放射線測定器購入、消防団詰所の修繕（3施設）			
	新庁舎整備事業	交付対象事業	新庁舎建設基本計画の策定	新庁舎建設基本計画策定			
	災害時要援護者支援事業	交付対象事業	災害時の要援護者管理システムの導入	避難行動要支援者台帳システム導入			
	防災気象情報提供業務	交付対象事業	防災気象情報の提供委託業務	防災気象情報の提供委託業務 6ヵ月間			
	防犯カメラ設置業務	関連事業	防犯カメラの設置	防犯カメラ設置 2箇所			
	地域住宅計画事業	関連事業	空き家調査業務	空き家調査の実施			
	見守りネットワーク事業	関連事業	地域の見守りネットワークの構築	住民、企業による見守り活動の実施			
住民 協働 事業	住民避難訓練事業	関連事業	住民避難訓練の実施	<p>平成28年8月27日 原子力災害を想定した京都府との合同住民避難訓練（和知地域） 住民参加者18名（当該地域の各区長）</p> <p>平成28年9月4日 土砂災害を想定した住民避難訓練（中村区、下村区、鎌倉区） 住民参加者109名</p>			
住民が 取り組む 事業	消防防災対策事業	交付対象事業	消火栓用備品等の修繕補助	補助交付金 9件			
	防犯灯設置補助事業	交付対象事業	集落における防犯灯設置改修補助	補助交付金 26件			

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

成果指標①	成果指標の目標数値	備蓄用食料、飲料水 1万人分（廃棄と補充）	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	備蓄用食料、飲料水 1万人分（廃棄と補充）
	成果指標の達成状況	○ (左の理由)	平成19年度から平成23年度まで計画的に購入し、以降は順次保存期限が切れる分について更新を行っている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	(時期)	
成果指標②	成果指標の目標数値	住民避難訓練参加率 52.9%	成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	住民避難訓練参加率 53.2%
	成果指標の達成状況	○ (左の理由)	目標数値を達成できた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)	(時期)	
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	災害時緊急備蓄物資として、約1万人分の食料、飲料水を年次的に購入するとともに、毛布、紙おむつ、簡易組立トイレ等の避難所の物資についても計画的に購入し、多様化する災害に備えている。さらに、原子力発電所からLPZ圏内に位置することから、放射線測定器も配備して、原子力災害にも備えている。 また、保育所等の安全対策工事や行政区所有の施設に対する補助事業により住民生活の安心安全を確保することができた。			
※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	防犯灯設置補助等のハード面の防災対策と合わせて、空き家の調査業務や見守りネットワーク事業等のソフト面の対策を講じることで、安心安全なまちづくりの形成につながられた。		
	住民の自治意識を高める成果	各区が設置している消火栓用備品等の購入補助や防犯灯設置補助等を通じて、住民の防災・防犯意識の向上につながる事が期待できる。		
	広域的波及成果	災害用備蓄物資を、東日本大震災発生直後に被災地に救援物資として輸送した経過もあり、災害時における広域支援の役割も担っている。		

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。



# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

プロジェクト名	地域力向上プロジェクト	実施期間	H23年度～H28年度	テーマ	その他	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	総合計画に掲げている「協働のまちづくり」の実現に向け策定した「住民自治組織によるまちづくり基本指針」に基づき、地域における自主自立を基本とした住民自治の確立を目指し、住民自治組織の組織化を進めるとともに、地域による地域づくり、まちづくりの推進を図る。 また、地域づくりの基本となる住民各位や団体が横断的な住民交流や個々のスキル向上のために実施する諸活動に対し積極的な支援が求められている。						
プロジェクトの目的及び概要	地域における自主自立を基本とした住民自治の確立のため、住民自治組織の設立、育成や活動支援に積極的に取り組むとともに、住民各位の意識向上のためのさまざまな施策に積極的に取り組むことにより自主性をさらに高め、地域リーダーなどの人材育成や地域における自治活動や交流、共助、互助の活動を活発化し、地域愛あふれるコミュニティづくりを推進する。また積極的なまちづくりへの参画を推進するため各種事業に住民の積極的参画を促す。						
	総事業費（千円）	104,229	本年度事業費（千円）	9,537	交付金額（千円）	1,366	
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）	
市町村 実施事業	地域交流拠点施設整備事業	関連事業	屋根付き多目的交流広場の整備			屋根付き多目的交流広場整備 A=1,412㎡	
	東京オリンピック事前キャンプ誘致事業	関連事業	東京オリンピックの事前キャンプ地としての誘致事業			東京五輪・パラリンピック ホストタウン登録（ホッケー）	
住民 協働 事業	国際交流事業	交付対象事業	姉妹都市交流、国際交流活動補助			豪州ホークスベリー市への中学生派遣及び短期留学生受入れ（派遣・受入双方6名、各1回、約1ヶ月） 京丹波町国際交流協会に助成	
	小学校跡地芝生化事業	交付対象事業	廃校となった小学校のグラウンドの芝生化事業			グラウンド芝生化用備品購入（散水器、集草機購入）	
	生涯スポーツ推進事業	関連事業	生涯スポーツの推進			テニス教室年4回、スキー教室年1回、ホッケー教室年30回、カヌー教室年4回の開催	
	京都府トレセン等を活用した体力・競技力向上事業	関連事業	京都府トレセン等を活用した学習事業			医・科学サポート委託（中学校2校ホッケー部） 施設使用料等（小学校4校、中学校1校）	
住民が 取り組む 事業	自治振興推進事業	交付対象事業	コミュニティ施設等改修補助			集落公民館（公民館改修2区、複写機購入1区、空調設備設置2区）	
	協働のまちづくり推進事業	交付対象事業	住民自治組織の活動助成			補助交付金 5件	
	瑞穂地区旧学校施設有効活用事業	交付対象事業	旧学校施設の有効的な活用に対する助成			旧明俊小学校：梅田地域振興会 旧質美小学校：質美地域振興会	
	ボランティアロード事業	関連事業	住民の自発的参加による国道9号沿線における街路清掃活動			4月開催（参加者104名）、7月開催（参加者155名）、10月開催（参加者118名）	
	公民館地域活動推進事業	関連事業	公民館活動運営補助			町内活動公民館（4組織）	
	社会体育団体育成事業	関連事業	青少年健全育成等住民活動団体補助			京丹波町体育協会に助成（加盟11団体）	
	認定外道路整備補助事業	関連事業	町管理道路以外の生活道路改修補助			補助交付金 12件	
	除雪機等設置事業補助事業	関連事業	除雪用機具等の購入補助			補助交付金 1件	
資源ゴミ回収助成事業	交付対象事業	自治会・団体等が実施する資源ゴミ回収に対する助成			補助交付金 6件		

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

	コミュニティ助成事業	関連事業	コミュニティセンター整備助成	補助交付金 1件	
	コミュニティコンビニ事業	関連事業	「コミュニティ・コンビニ」（小さな拠点の京都モデル）の構築	補助交付金 1件	
成果指標①	成果指標の目標数値	住民自治組織 9団体		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	住民自治組織 8団体
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	昨年度から増加はなく、目標数値を下回る結果となった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)		(時期)	
成果指標②	成果指標の目標数値	スポーツ教室参加者 年間延べ580人		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	スポーツ教室参加者 年間延べ1,037人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	目標数値を大きく上回ることができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)		(時期)	
成果指標③	成果指標の目標数値	旧質美小学校訪問者数 16,500人		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)	旧質美小学校訪問者数 20,000人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	各種メディアの宣伝効果等により、目標数値を大きく上回ることとなった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)		(時期)	
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果  ※未達成の場合も効果を記載すること	住民自治組織を対象としたまちづくり交付金を通じて協働のまちづくりが推進できており、更なる住民自治組織の立上げに期待するところである。 また、少子高齢化が進行する中で、各区の活動拠点となる施設（公民館）の維持管理に苦慮されている中で、施設のバリアフリー化や耐震診断等に対する補助を行うことにより区の負担軽減に寄与できた。それぞれの施設は、災害時の避難場所としての機能も有しており、区民の安心安全にもつながる事業である。更に、住民組織による町有施設活用に向けた施設修繕を行い、地元施設の有効活用をしてもらえることができた。  ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	住民生活に直結する住環境の整備補助や地域交流の支援等の関連事業により、地域によるまちづくりに寄与できた。			
	住民の自治意識を高める成果	自治振興推進事業、協働のまちづくり推進事業により住民自治組織の充実と意識の向上を図ることができた。			
	行財政改革に資する成果	住民自治組織と行政による協働のまちづくりの推進			

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹波町

---

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。